

「喀痰吸引」でよく起こるヒヤリハット等は？

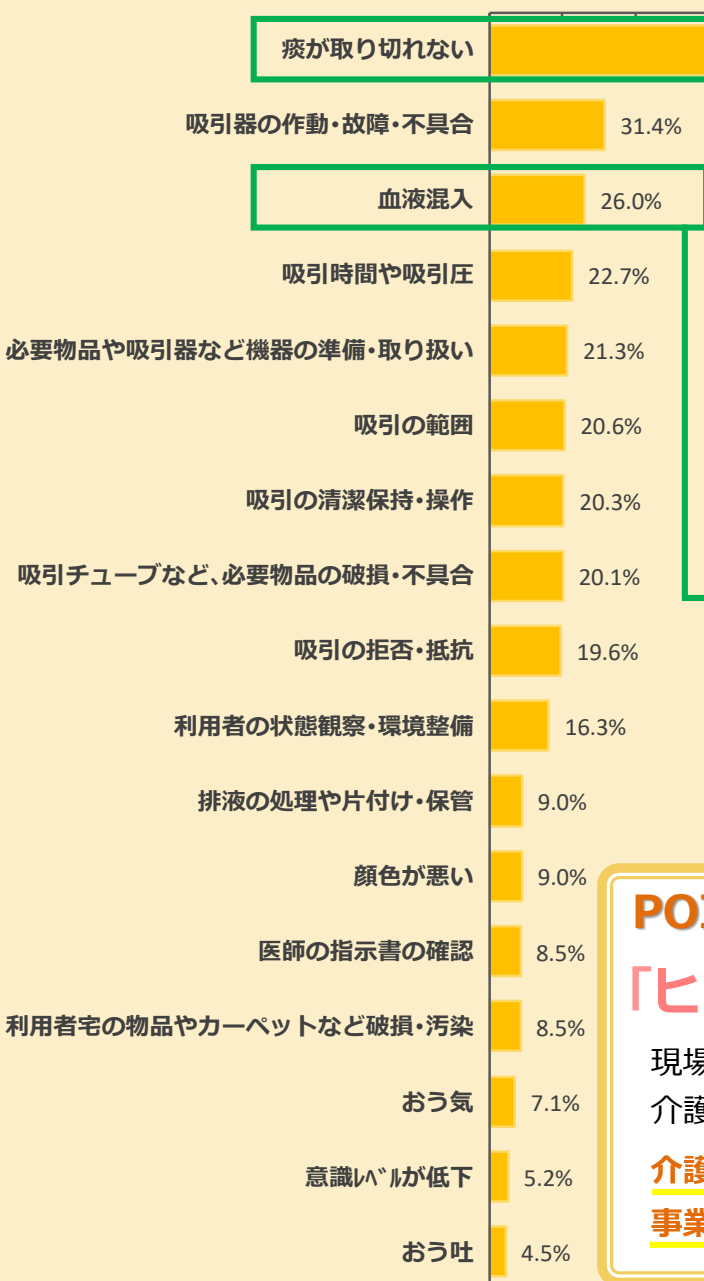
現場の介護職員は「喀痰吸引」の提供において様々な出来事やトラブルに遭遇しています。

- 例えば
- 「血液混入」「顔色が悪い」など --> ① **医療職と相談・対応すべき内容**
 - 「吸引の清潔保持・操作」など --> ② **衛生管理に関する内容**
 - 「吸引器の作動・故障・不具合」など --> ③ **機器・物品の管理に関する内容**

喀痰吸引の提供において過去に遭遇したことがある出来事やトラブル

n=423 (介護職員数)

0% 20% 40% 60% 80%



たとえば・・・
痰が取り切れない要因は？

24事例で挙げた要因

痰が取り切れない要因 (上位5位)

1位	吸引時間や吸引圧	20.8%
1位	吸引チューブ挿入の長さ	20.8%
3位	利用者の状態観察・環境整備	16.7%
3位	吸引前後の想定外の状態変化	16.7%
5位	必要物品や吸引機など機器の準備・取り扱い	12.5%

血液混入の要因は？ 7事例で挙げた要因

血液混入の要因 (上位3位)

1位	吸引時間や吸引圧	42.9%
2位	吸引の清潔保持・操作	28.6%
3位	吸引前後の想定外の状態変化	14.3%
3位	吸引の拒否・抵抗	14.3%

POINT

「ヒヤリ」「ハッと」したらすぐ報告

現場で起こる様々なトラブルの要因には、
介護職員だけでは解決できない事が沢山あります。

介護職員が安心して喀痰吸引を提供するためには、
事業所の管理や医療職のバックアップが必要です。